

保健師だより

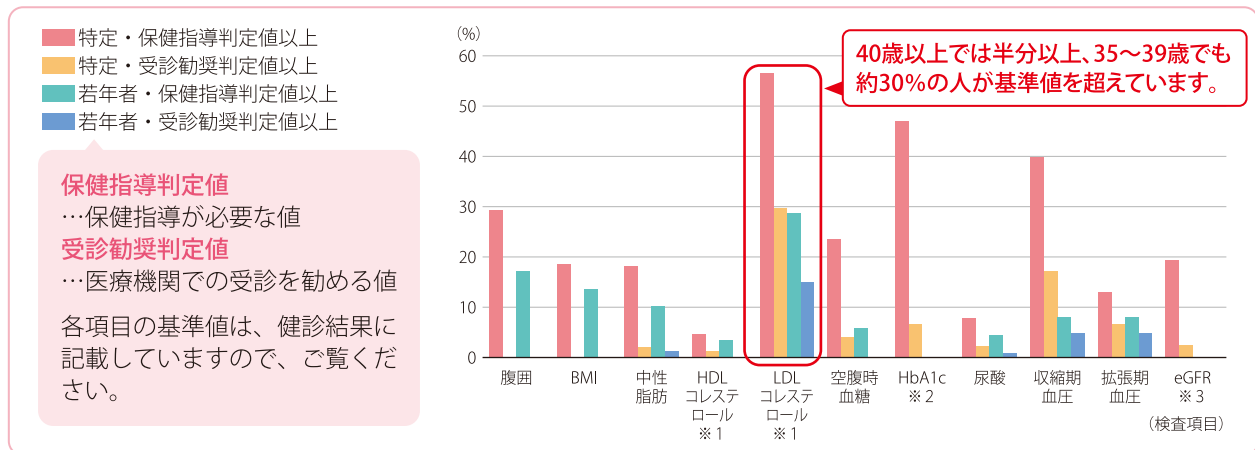
健診を受診しましょう！

今年も特定健診、若年者健診、がん検診が始まりました。自分の健康状態を確認するため、対象の人はぜひ受診しましょう。今回は、平成26年度小郡市特定健康診査、若年者健康診査の結果をお知らせします。

平成26年度小郡市特定健康診査、若年者健康診査の結果

特定健診受診率 対象者数9,480人、受診者数3,367人、受診率35.5% (平成27年 5月18日現在)

下のグラフは、市の特定健診、若年者健診受診者のうち、それぞれの検査項目で受診勧奨判定値以上、保健指導判定値以上の人の割合を示したものです。



※ 1 HDLコレステロール、LDLコレステロール：血液に含まれる脂質。HDLは動脈硬化を抑える善玉コレステロール、LDLは動脈硬化を促進させる悪玉コレステロール

※ 2 HbA1c：1～2か月間の血糖の状態を示す値

※ 3 eGFR：推算糸球体過剰。腎臓からの老廃物の排泄機能をみる目安

特定健診では、LDLコレステロール、HbA1c、収縮期血圧の項目で保健指導判定値以上の割合が高く、中でもLDLコレステロールや収縮期血圧の項目は受診勧奨判定値以上の割合も高くなっています。若年者健診では、LDLコレステロールの項目で保健指導判定値以上の人の割合が高くなっています。脂質、血糖、血圧などが高い状態が続くと脳卒中や心臓病、腎臓病などの命に関わる病気を発症する危険があります。

健診は受けて終わりではありません

結果によって医療機関を受診したり、保健指導を利用したりして、脳卒中や心臓病、腎臓病などにならないように予防していくことが大切です。

健診を受けていない人の中にも、生活習慣病や生活習慣病予備軍である人が少なくないと考えられます。健診を受けていないためにこれらの状態に気づかず、ある日突然、脳卒中や心臓病、腎臓病などで倒れるということもあり得ます。そのようなことにならないために、1年に1度は健診を受けましょう。

特定健診は、40歳以上の人を対象で、加入している医療保険で受診します。小郡市国民健康保険以外に加入している人は、加入している医療保険へお問い合わせください。

また市では、35～39歳で健診の機会がない人を対象とした若年者健診を行っています。対象の人は、ぜひ受診してください。(対象年齢は、平成28年3月31日時点での年齢)

あすてらす健康相談室の案内

健康相談(予約制)、血圧測定、検尿などを行っています。お気軽にお越しください。☎72-6467
毎週月～金曜日 午前9時～11時/午後1時～4時(あすてらす休館日を除きます)

●問合せ先 健康課健康推進係 ☎72-6666